

資料番号

総務 4

令和 4 年 8 月 19 日

課 名 総務局 研究開発課

担当者 総括官(研究開発)(兼)研究開発課長 今井
内 線 2404

課 名 商工労働局 イノベーション推進チーム

担当者 担当課長 出射

内 線 3361

令和 4 年度 県立総合技術研究所 東部工業技術センター 「設備利用見学会」の開催について

1 要旨・目的

県立総合技術研究所 東部工業技術センターにおいて、保有する試験・研究機器の活用事例を事業者や業界等に広く紹介し、センターの利活用の促進を図るため、「設備利用見学会」を開催する。

2 現状・背景

新規導入機器及びデジタル支援機器を広く紹介し、更なる利用、支援機会の創出を図る。

3 概要

(1) 実施主体

県立総合技術研究所 東部工業技術センター

(2) 実施期間(日時)

令和 4 年 10 月 26 日(水) 13:15~16:00

(3) 場所

県立総合技術研究所 東部工業技術センター 2階講堂(福山市東深津町三丁目 2-39)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、Web 開催とする。

(4) 実施内容

ア 講演(13:20~14:50)

- ・摩擦かくはん接合装置の特徴と活用事業について
- ・万能引張圧縮試験機の活用事例について
- ・デジタルものづくり支援機器の活用について
- ・本年度更新機器について

イ 見学会(15:00~16:00)

- ・摩擦かくはん接合装置
- ・万能引張圧縮試験機(10kN, 100kN 等)
- ・デジタルものづくり支援機器(X線CT, 3D デジタイザ, 3D プリンタ等)



令和4年度 県立総合技術研究所

東部工業技術センター 設備利用見学会

参加費 無料

要事前申込

どなたでも参加可

ものづくり企業での課題解決や、設備・機器利用に興味のある方にお勧め

- 日時 令和4年10月26日(水) 13:15~16:00
- 場所 県立総合技術研究所 東部工業技術センター 2階講堂
(福山市東深津町三丁目2-39)
- 内容
(1) 講演 (13:20~14:50)

表題	内容	発表者	時間
摩擦かくはん接合装置の特徴と活用事業について	摩擦かくはん接合装置について、その特徴と接合技術を核としたオープンプラットフォーム事業について紹介します。	加工技術研究部 担当部長 坂村 勝	13:20 ~ 13:50
万能引張圧縮試験機の利用事例について	万能引張圧縮試験機(10kN, 100kN等)について、利用事例を紹介します。	材料技術研究部 主任研究員 塚脇 聡 加工技術研究部 主任研究員 古山 安之	13:50 ~ 14:20
デジタルものづくり支援機器の活用について	3Dプリントを活用した「新たなものづくり」を支援する機器の活用について紹介します。	デジタルものづくり支援担当 担当部長 竹保 義博	14:20 ~ 14:40
本年度更新機器について	本年度更新する振動試験機の特徴や導入スケジュールについて紹介します。	加工技術研究部 主任研究員 佐々木 秀和	14:40 ~ 14:50

(2) 機器見学 (15:00~16:00)

- 摩擦かくはん接合装置
- 万能引張圧縮試験機
(10kN, 100kN等)
- デジタルものづくり支援機器
(X線CT, 3Dデジタイザ, 3Dプリンタ等)



問い合わせ先：084-931-2402
ekcgijutsu@pref.hiroshima.lg.jp

広島県 東部工業技術センター

検索